

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市中央体育館
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	体育館及びスポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度85%以上
指定管理者名	スポーツパーク八幡屋活性化グループ
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績(体育館)

成果指標		利用者満足度
数値目標		85%
年度実績		99.0%
達成率		116.5%

2 管理運営の成果・実績(トレーニング室)

成果指標		利用者満足度
数値目標		85%
年度実績		92.7%
達成率		109.1%

利用状況（メインアリーナ）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	92.2%	85.5%	6.7%

利用状況（サブアリーナ）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.1%	95.7%	0.4%

利用状況（柔道場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	78.8%	76.9%	1.9%

利用状況（剣道場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	71.4%	69.6%	1.8%

利用状況（会議室大）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	62.1%	55.8%	6.3%

令和6年度 指定管理者年度評価シート

利用状況（会議室中）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	49.5%	44.2%	5.3%

利用状況（会議室小1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	48.4%	41.0%	7.4%

利用状況（会議室小2）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	45.2%	43.1%	2.1%

利用状況（会議室小3）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	54.6%	46.1%	8.5%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	738,220,322	271,432,601	480,912,652	自動火災報知機改修工事の指定管理者による発注分の精算金分が増加要因
	計画	257,307,670	257,327,670		
利用料金収入	実績	330,808,260	295,513,970	118,208,260	コンサート及びプロリーグの収入が増加したため
	計画	212,600,000	212,600,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	102,641,310	108,524,308	46,855,310	コンサート及びプロリーグでの集客増に伴う駐車場料金の増による
	計画	55,786,000	55,355,000		
合計	実績	1,171,669,892	675,470,879	645,976,222	
	計画	525,693,670	525,282,670		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	141,109,013	137,953,045	1,495,222	人件費の増加による
	計画	139,613,791	138,428,064		
物件費	実績	921,229,031	432,949,178	571,274,152	上記自動火災報知機の改修工事費の支出による増と電気代の増によるもの
	計画	349,954,879	350,857,606		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	43,718,180	34,322,496	7,593,180	外部コーチの人件費増によるもの
	計画	36,125,000	35,997,000		
合計	実績	1,106,056,224	605,224,719	580,362,554	
	計画	525,693,670	525,282,670		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	116.5%	A	
利用者満足度	109.1%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
○光熱水費の縮減 ・契約する電力会社を比較検討し、最も安価な電力会社と契約しました。 ・トイレや諸室の不要な照明や空調のON・OFFを細やかに管理しました。 ・親水目的の流水設備（公園、体育館）の運転停止を継続しています。 ・施設内の照明の分割点灯を実施しました（中央体育館・大阪プール）。 ・共用通路ロビーは、夕暮れまで消灯しました。 ・中央体育館では、夜間設営時における不要エリアの照明の消灯を行いました。 ・中央体育館では、館内空調の共用部分の一部を停止しました（館内温度によっては運転を実施）。 ・中央体育館では、エレベーター8台中、5台を停止しました。 ・空調使用時の設定温度を環境省推薦温度に設定しました。 ・トイレ、シャワー等の流量制限を引き続き行い、新たに検討しました。 ・各トイレの洗面所の蛇口の水圧を必要最低限のレベルにまで絞りました。 ・利用者に対し、不要な照明のスイッチオフなど節電協力を仰ぎました。	B	
○備品や消耗品の購入費縮減 ・日頃から備品の異常チェックを怠らず、不具合があれば職員自ら修繕でき		

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

○ご意見箱の設置 中央体育館・大阪プールとも引き続き「ふれあいBOX」（ご意見箱）を設置して、いただいたご意見とその回答を掲示しました（中央体育館ではご意見1件だけありました）。
○日ごろのコミュニケーション 利用しやすい施設をめざし、親しみやすく、信頼される施設管理者となるために、利用者とのコミュニケーションを積極的に行い、今まで以上にご意見やご要望等を、より早く、より深く聴きとるよう心がけました。また、いただいたご意見やご要望等は連絡ノートを活用し、スタッフ内で共有するとともに、職員ミーティングで検討することで、施設の運営や設備改修、備品入替えの参考とし、施設の管理運営に反映させました。
【トレーニング室】 ○利用者満足度 今年度の利用者満足度は、「非常に満足である」「満足である」の合計値が95.5%となりました。ほとんどの方から高評価をいただいた結果を励みとし、引き続き高い評価をいただけるよう利用者の声を真摯に受け止め、施設運営に努めてまいります。
○いただいたご意見 ・施設内で特に良かったところを集計した結果、もっと多かったのは「トレーニング機器が充実している」、次いで「スタッフや指導者の対応・接客がよい（笑顔、親切、指導力、知識が豊富）」と、昨年に引き続きとも嬉しい評価をいただきました。 ・改善すべきところについては、「トイレが古い」「トイレの増設・洋式化」「ウォシュレットの設置」など、トイレに関するご意見が多く、施設としては皆様が気持ちよくご利用いただけるよう改善を進めたいと考えています。
【施設利用団体】 190を超える施設利用団体に対し、営業時間・館内の表示や案内・施設の快適さ、清潔さ・競技用具や備品・施設設備（音響、照明等）・利用手続きや支払い方法・利用料金・スタッフの対応・総合満足度といった項目についてご意見をお伺いしました。施設の利用目的は多岐にわたりますが、どの項目においても高い評価をいただきました。また、多くのご意見・ご要望をいただき、その貴重なご意見に関しては職員間で共有・検討するとともに、可能な限り施設の管理運営に反映できるよう努力しています。
【教室参加者】 ・参加者からは概ね高評価をいただいております。 ・「電子決済やクレジットカード決済にしてほしい」と受講料の支払いに関するご要望を多くいただいております。単館で取り扱う現金と手数料の割合に係る課題はありますが、デジタル化の推進を行い、少しでも参加者の意向に沿うよう検討してまいります。

令和6年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

大規模大会やコンサート・スポーツ興行を積極的に誘致することで、昨年度も稼働率及び施設利用料収入が増加していたが、今年度はメインアリーナ及びサブアリーナの利用者数が更に伸びており、その結果、施設利用料収入が昨年度に引き続き計画を大きく上回っていることは、大きく評価できる。また、積極的な新規教室の開設などに伴い、自主事業収入が計画を大幅に上回っていることも評価できる。施設の老朽化に伴って修繕費など維持管理に経費は相当必要となることが容易に想像できるが、経費節減に努め収支もプラスとしており、指定管理者制度を導入した成果と言えるであろう。

今後、大規模改修工事も予定しているとのことだが、それまで老朽化する施設のメインテナンスなど、経営上の工夫がより一層求められるが、更に尽力してもらいたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	プールは、水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度85%以上
指定管理者名	スポーツパーク八幡屋活性化グループ
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		85%
年度実績		88.1%
達成率		103.6%

管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		85%
年度実績		
達成率		0.0%

管理運営の成果・実績（アイススケート/ 50mプール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		85%
年度実績		
達成率		0.0%

※天井改修工事休館のためアンケート未実施

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	58,593	126,082	-67,489
稼働率			

※50mプール天井改修工事のため休館

※25mプール天井改修工事の影響で3か月半休館

利用状況（トレーニング室）

※中央体育館トレーニング室

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

※天井改修工事のため休館

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	309,388,934	404,517,027	-1,889,553	天井改修工事に伴う休館の影響
	計画	311,278,487	324,097,388		
利用料金収入	実績	10,719,220	35,781,950	-52,580,780	天井改修工事に伴う休館の影響
	計画	63,300,000	63,300,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	27,681,941	42,178,515	-18,548,059	天井改修工事に伴う休館の影響
	計画	46,230,000	45,930,000		
合計	実績	347,790,095	482,477,492	-73,018,392	
	計画	420,808,487	433,327,388		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	92,834,875	93,777,152	173,360	
	計画	92,661,515	91,526,515		
物件費	実績	270,711,199	400,890,056	-14,893,773	天井改修工事に伴う休館の影響
	計画	285,604,972	299,388,873		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	24,278,368	33,339,988	-18,263,632	天井改修工事に伴う休館の影響
	計画	42,542,000	42,412,000		
合計	実績	387,824,442	528,007,196	-32,984,045	
	計画	420,808,487	433,327,388		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	103.6%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<p>○光热水費の縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約する電力会社を比較検討し、最も安価な電力会社と契約しました。 ・トイレや諸室の不要な照明や空調のON・OFFを細やかに管理しました。 ・施設内の照明の分割点灯を実施しました（中央体育館・大阪プール）。 ・共用通路ロビーは、夕暮れまで消灯しました。 ・空調使用時の設定温度を環境省推奨温度に設定しました。 ・トイレ、シャワー等の流量制限を引き続き行い、新たに検討しました。 ・各トイレの洗面所の蛇口の水圧を必要最低限のレベルにまで絞りました。 ・利用者に対し、不要な照明のスイッチオフなど節電協力を仰ぎました。 <p>○備品や消耗品の購入費縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃から備品の異常チェックを怠らず、不具合があれば職員自ら修繕できるものはすぐに対応することで、備品を長く安全に使用できるようにしました。 ・消耗品は在庫管理を徹底し、ムダのないよう購入量の適正化を図りました。 	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

○ご意見箱の設置
中央体育館・大阪プールとも引き続き「ふれあいBOX」（ご意見箱）を設置して、いただいたご意見とその回答を掲示しました（中央体育館ではご意見1件だけありました）。
○日ごろのコミュニケーション
利用しやすい施設をめざし、親しみやすく、信頼される施設管理者となるために、利用者とのコミュニケーションを積極的に行い、今まで以上にご意見やご要望等を、より早く、より深く聴きとるよう心がけました。また、いただいたご意見やご要望等は連絡ノートを活用し、スタッフ内で共有するとともに、職員ミーティングで検討することで、施設の運営や設備改修、備品入替えの参考とし、施設の管理運営に反映させました。
○利用者満足度
・令和6年度の利用者満足度は、「非常に満足である」「満足である」の合計値が88.1%となりました。50mプールの長い休館で、利用者にご不便をおかけしているにもかかわらず、高評価をいただいたことは、従業員の良い励みになります。引き続き高評価を獲得できるよう、利用者に心地よい空間ご提供できるよう努力いたします。
○いただいたご意見
・施設内で特に良かったところを集計した結果、「いつも清潔」「接客が良い」「スタッフが親切」「指導コーチが優しい」など、接客に対する評価を多く頂戴しております。日頃から利用者ファーストの姿勢で丁寧な接遇が評価につながったものと考えます。
・施設の美化や衛生対策として、ロッカーの消毒・清掃を継続して行ったことに対して、利用者からいただいた感謝の言葉は、私たち職員の励みとなりました。今後も利用者が安全かつ快適に施設を使っていただけるよう努力し続けたいと考えています。
今後も、これらのような利用者のご意見を施設の管理運営に活かすことができるよう検討し実行してまいります

6 外部専門家意見

50mプール及びアイススケート場は、改修工事によって年間通して休館であったため利用料金収入やその他収入の減少についてはやむを得ないものと理解する。一方で、物件費、その事業費も休館に伴って計画を下回っているが人件費が上回っており、スタッフの配置変更などの工夫により節減に努めるべきであったと思われる。
休館中にSNSの活用や施設の美装による魅力向上、再開後にはイベントなどによる利用者増加のための取り組みを行っており、次年度もその取り組みを継続することで、休館中に失われた利用者の回復に期待するとともに、昨年度と今年度ともに収支が赤字となっているため、黒字化をめざして様々な取り組みを積極的に実施されたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	